

臨床研究等の情報公開

研究課題名	当院における胆嚢癌疑診例に対する術式の検討
研究機関	青森市民病院 外科
研究内容	胆嚢癌が否定できない胆嚢病変に対する最善の治療戦略は確立されていない。過剰な手術を避けつつ、癌の見落としを防ぐ治療戦略の確立は重要である。胆嚢癌疑診例に対する腹腔鏡下胆嚢全層切除術および 12c リンパ節サンプリングを含む当院の治療戦略の有効性と安全性を検討する。
実施期間	研究倫理委員会承認日～2028 年 12 月 31 日
対象者	2017 年 1 月以降に当院において胆嚢癌疑診例に対して手術が施行された患者。
実施方法	介入を行わない既存の情報を使用する研究。情報は、診療録、血液画像検査、手術動画、病理組織所見を利用します。また、現病歴、既往歴、年齢、性別、身長、体重などの臨床所見、内視鏡、レントゲン、CT および MRI 画像所見、術式、合併症などの手術関連情報、病理組織所見、再発などの術後情報を利用する。また、手術摘出標本のパラフィン包埋ブロックを使用して分子病理学的検討を行う。具体的には、腹腔鏡下胆嚢全層切除術の患者群の臨床病理学的パラメーターをまとめ概観する。そして、比較コホートとして腹腔鏡下胆嚢摘出術が実施された非胆嚢癌患者群のデータを同様にまとめ、手術時間や出血量、合併症発生率などを統計学的に比較し、全層切除群の手術成績を検討する。 患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行わない。研究成果は学会などで報告する。
参加撤回の自由	患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します（オプトアウト方式）。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者 山田 貴大 （やまだ たかひろ） 030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 外科 TEL：017-734-2171（代表） メール：ytasr007@yahoo.co.jp